

日本ゴルフコース設計者協会の研修会に参加しました!

►相模原ゴルフクラブ◀

6月4日(木):西コース 6月5日(金):東コース

CHG
スタッフ 郡上
が、お届けします!



方やコースキー・パーの方から、通常では聞ける機会のないお話をお伺いすることができるということです。研修会の中で設計者協会の会員様から飛び出す質問は、設計者・ゴルフ場経営者・コースメンテナンスに携わる方など、各方面のプロならではの視点なので、やり取りを聞いているだけでとても興味深く、有意義な時間を過ごすことができます。

本日紹介するのは、ハッピーゴルフでも人気のイベントとなっている、日本ゴルフコース設計者協会が開催する「ゴルフコース研修会」です。このイベントの特徴は、コースをラウンドして楽しんで頂くことはもちろんのこと、プレー後の研修会では支配人の

今回の研修会は神奈川県の名門ゴルフ場、相模原ゴルフクラブの西・東の両コースで6月に開催しました。ちょうど開場60周年を迎えるメモリアルイヤーに相模原GCでイベントを開催できたことを嬉しく思います。

1日目の西コースは傾斜や独特なうねりをもつていて、ウエアウェイと、グリーンに複雑なアンジュレーションが施されています。



る特徴のあるコースです。また、ガードバンカー、フェアウエイ中央に配置された立木、池越えなど変化に富んでいて、距離を比べると東コースより短いものの、飛距離よりショットの正確性が要求されるコースです。

「期待通りの最高のコースだつた！」と多くのゴルフナーから人気を得ている同コースでのプレーは、多くの会員さんにとつて思い出に残るラウンドとなりました。

また、2日目にプレーした東コースは過去に3度の日本オープンを開催した実績をもつて、チャンピオンコースといふこともあり、かねてより多くの会員さんからラウンドしたいとご希望を頂いていた

コースでした。東コースは比較的フェアウェイがフラットで、広々としているため、豪快なショットを楽しむことができます。名物ホールである12番は600ヤードを超えるロングホールで、プレー前から参加者の皆さん的话题となつて

加者の皆さんのお話題となつていました。プレー後も「あれだけ長いホールは初めてだよ！大変だった！」とお話ししていましたが、そのことを一緒にプレーした仲間と笑顔で話し合つているのを見て、ショットやコース

の事などをラウンド後に共有するのもゴルフの醍醐味の1つだと感じた瞬間でした。ゴルフの話は本当に楽しいですね。

冒頭でもお話させて頂き
ましたがプレー後の研
修会では、興味深いお話をた



くさん聞くことができます。

特に今回私が面白いと感じたお話を紹介させて頂きます。

相模原GCは2グリーンなのですが、東コースはフェアウェイ上にボールがあればどちらの

必要のある名門コースのマネジメントは奥が深いと感じました。

八

ツピーゴルフでは名門コースでのプレーを楽

しんで頂くだけではなく、コース設計やマネジメント、ゴルフ場の歴史など一歩踏み込んだことを知ることで、特別な経験や時間に喜びを感じて頂けるように努めていきます。次回は8月に霞ヶ関カンツリー倶楽部で研修会を行うので、1人でも多くの方に特別なゴルフの楽しみ方をお伝え出来る様になります！

最後までお読み頂き、ありがとうございました。